

問 神岡町公民館の直接管理と神岡商工会議所事務所移転要請について



洞口 和彦 議員

答

会議所の公民館使用は、目的外使用。公民館を設置目的に沿った活用のため移転してほしい

務を要望されています。話し合いを要望に沿った解決は望めないのか。①

神岡町公民館の直接管理後の利用状況と効果は。

②生涯学習の拠点とする目的と具体的な対応。③

神岡商工会議所の事務所移転で円満な解決は望めないのか。

◆白川副市長

◆石腰教育委員会事務局長

◆水上企画商工観光部長

点から自主企画講座等の

①生涯学習推進の觀

域の先頭となり取組を進める団体です。花園の商工會館より移転された経緯や費用をかんがみ今後も現神岡町公民館での業

構えることは好ましいとは言えない。市は、設置目的に沿った活用をしたいから別の場所に移転を。

いから別の場所に移転を。

◆飛騨市市有財産の土地貸付と公共施設の

問 借用地について

答 引き続き活用する土地は買い上げ、活用見込のない土地は返還する方針で地権者と交渉

問 事業運営や地域の発展に貢献してきた観光地の借り上げ地。地権者の皆さまには、長期にわたり協力いただき地域振興や交流人口の拡大に大きな役割をはたした。現状と今後の取組みを問う。

答 ①市有財産で貸し付け

◆小倉総務部長

◆水上企画商工観光部長

取り組みを進めている。具体的に自衛隊音楽隊との合同演奏、宇宙物理学講演会、新しい料理教室の開催。経費は全体で155万円の減、利用者数は2141人減。②地域コミュニティの拠点施設。継続してきた講座、要望や興味ある講座の開催。

③神岡商工会議所は神岡町の産業を支え、牽引してきた重みを感じる組織だが、公民館に事務所を

問 学校での自転車安全教育はどうしているか



前川 文博 議員

答

全校集会や全校放送で周知している

られた。14歳以上がその摘要の対象となる。自転車は工コで手軽ではあるが、乗り方によっては大きな危険が伴う。この道交法の改正によってより6月1日から自転車の危険行為を繰り返すと、講習の受講が義務付け

各学校に徹底したが、何よりも「家庭の責任において我が子を指導し、安全な乗り方を身に付けさせること」が重要である。

①道交法の改正により6月1日から自転車の危険行為を繰り返すと、講習の受講が義務付け

①道交法の改正により6月1日から自転車の危険行為を繰り返すと、講習の受講が義務付け

問 市営住宅退去時の費用負担はどうなって

答 討 基準はないので全国的な動向を調査し検討

問 ①数年前に承諾書を入居中に提出している。

入居時に説明はどのようになっているのか。②高

山市は指定管理者制度になり、管理者からの提案によつて居住年数による負担割合を決めた。飛騨市は考えているのか。③

①退去時の賃の表替え等募集案内を渡して説明。昨年度、書類の紛失や入居時の説明を忘れられたためトラブルがあつた。そのため負担区分を明記した承諾書を提出いたしました。②経過年数によつて差は出てくるが、これまでの最高額と最低額はいくらか。契約時の

負担。負担割合の基準はない。③入居者と市職員が修繕の範囲について協議。修繕完了後に確認検査を行うが、費用の報告は求めていないので把握していない。サンアルプの

3LDKで、たたみ8畳、障子4枚、大和団地の3DKで、15畳と6畳。単価をたたみ4千円、障子3千円で試算するとサンアルプ

が4万4千円、大和団地が7万8千円となり10万円以内になる。今後は修繕

費用の少ない構造を検討していく。

いるか。

答

①各学校は、これまで知識と行動の両面からの安全指導に努めてきている。今回の法改正における内容の周知とともに、実態を見届けてのさらなる安全指導の強化を

おこなう。②各学校に徹底したが、何よりも「家庭の責任において我が子を指導し、安全な乗り方を身に付けさせること」が重要である。

一般質問

問 ふるさと納税で飛騨市を元気にするため
に、積極的な取り組みを

答

寄付金に対するお礼の品について、市内事業者より公募し、カタログ化を図る



中嶋 国則 議員

内容が一新され、寄付したくなる魅力いっぱいの贈答品メニューになつて

いる。今年4月に受けたふるさと納税は、467件856万円になり、10件で26万円にとどまつた。昨年4月に比較して40倍になり、大変効果が大き

い。高山市の取組みを参考にして飛騨市も積極的に取組むべきである。次の4点について質問する。

①「ふるさと応援寄付金」に対するお礼の特産品の種類を40種類以上に増やすことは出来ないか。

②寄付金の金額に応じ

問 里山林整備で獣害対策と修景整備を

答 森林組合や市森林集約化協議会との協議を進め、早急に実施する。

問 平成26年度に飛騨市内において捕獲されたイノシシは、過去最高のアラの頭になるなど、獣害に悩まされている。

里山林整備をすることによって、農作物の被害は減り、景覗も良くなる。また、昨年暮れの大雪で発生した倒木被害等の予防にも

て、おれとして宿泊施設のペア宿泊券を数種類発行出来ないか。

③3月に提案した飛騨市滞在プランのメニューと滞在プランの実施はいつからか。

④地元産業の振興につながるふるさと納税の専任職員を置き、商工・観光担当者の連携で推進したうじうか。

◆ 市長

答 ①特産品等の公募を実施し、カタログ化し種類を増やす。

②旅館ホテル業者の方に、宿泊プランの提案をお願いする。

③滞在プランのメニューと実施には4ヶ月から5ヶ月要する。

④専任は、考えていないが、商工・観光担当者等と連携を図り進める。

問 市当局は一般社団法人をどう認識しているか。
答 民主的に協議、口出しするつもりはない



籠山 恵美子 議員

視の人事介入や有無を言わせぬ文書通達は職権乱用であり、非民主的である。

観光協会との間に不協和音があることは認識しているが、問題意識に齟齬がある。協会には自主財源を探す努力をしていただきたい。協会に庁舎への移転を強制した覚えはないが、協会の事務局長を市職員にすることは譲れない。

問 飛騨市観光協会、神岡商工会議所にたいする市への対応に批判が高まっている。その一因は、相手の意向を汲まず、一方的に市の方針を断行する

◆ 井上市長

答 2つの法人はこれか

らではないか。定款無からではないか。飛騨市の発展はない。

問 市はマイナンバー制度導入によって、市民に親切な行政サービスをどこまで考えているか。
答 また情報管理対策は万全を図る

問 市の市民への情報提供、議員への情報提供のありかたが閉鎖的で疑問である。ぜひ市民本位に、市民に親切な情報提供を望む。

答 森林組合や市森林集約化協議会との協議を進め、早急に実施する。

問 平成26年度に飛騨市内において捕獲されたイノシシは、過去最高のアラの頭になるなど、獣害に悩まされている。

里山林整備をすることによって、農作物の被害は減り、景覗も良くなる。また、昨年暮れの大雪で発生した倒木被害等の予防にも

らの市政運営にとつて必不可少な組織である。会議所の移転には会頭と2回面談、事務担当でも2年を協議に費やし民的に進めてきたと認識する。

問 市の市民への情報提供、議員への情報提供のありかたが閉鎖的で疑問である。ぜひ市民本位に、市民に親切な情報提供を望む。

答 預貯金など資産の個人情報がカードに入力されてしまうなど批判も多い制度であり、危機管理の責任はどうなるのか。

◆水上企画商工観光部長

問 市の市民への情報提供、議員への情報提供のありかたが閉鎖的で疑問である。ぜひ市民本位に、市民に親切な情報提供を望む。

答 マイナンバー制度は、市民への手間、時間、費用の省略が可能となる。また行政の視点で見れば、確認作業にかかる時間やコストが削減できる。情報管理はセキュリティ対策を強化し万全を図る。

問 空き家対策の飛騨市の対応は

答 法律の規定に基づき指導を行う



山下 博文 議員

管理されずに荒れた空き家が防災、防犯面のみならず、「二」の不法投

棄場所になるなど、多様な問題を引き起こしている。空き家は元々私有物で地元も行政もなかなか手当を講じられなかつた。空き家対策の法律が施行されたが飛騨市の今後の対応は。

問 市有施設の耐震化・改修と解体の判断基準について

答 重要施設の耐震化は今年度ですべて完了

民具を宮川考古民族館に集約し、山田・神岡東生涯学習館は解体の方針との説明であった。市長としての、市有施設

耐震化・改修と解体を区別する判断基準はなんにか。

◆井上市長

今年度の宮川振興事務所の建替え及び神岡振

興事務所の耐震改修工事の完成により、重要な施設の耐震化は全て完了。その他の改修は利用状況等により、今後も必要な施設については、期待される耐用年数までの使用を可能とする長寿命化を図る。

問 ジュニアパラメティック・プロジェクト事業について

答 命を守るために知識と意識の両面に高まりが見られる

「自他の命を守るために積極的に行動できる人材育成」を目的とした

時点における評価はどうであるか。

◆山本教育長

平成25年5月に市消

本事業であるが、市の教育に取り入れた経緯と現

◆白川副市長

今年度、各区長さんの協力を頂き、改めて住民の生活に危険を及ぼすおそれのある特定空家を調査・把握する考えである。把握した物件については、法律・条例の規定に基づき、所有者に適正な管理、除去、修繕の助言、指導を行つていきた

い。

興事務所の耐震改修工事の完成により、重要な施設の耐震化は全て完了。その他の改修は利用状況等により、今後も必要な施設については、期待される耐用年数までの使用を可能とする長寿命化を図る。

問 市民の健康対策について

答 特定検診未受診者への受診勧奨を実施する



田中 清安 議員

を延ばし医療費の抑制を図ることが重要と考える。①被保険者の健康状態は。②検診の受診状況は。③被保険者の健康チエック機能を高める人間ドックを導入してはどう

能であれば検討したい。

當見通しから経常的収支は平成35年に赤字になる見込み。②下水道整備に合わせ敷設替えを行つており、ピークの平準化を行つていく。③新しい井戸の掘削により確保できる見込み。④地元の同意を得ながら統合を進め

問 平成35年には赤字になる見込み

答 平成35年には赤字になる見込み

の水量は、④経営の合理化を図るために上水道と簡易水道の接続を繰り上げてはどうか。

◆藤井環境水道部長

①平成36年までの經

①経営統合後の経営見通しは、②上水道の管渠の更新状況は、③古川上水

は平成28年度から簡易水道と上水道の経営統合を行うこととしている。

①経営統合後の経営見通

しは、②上水道の管渠の

更新状況は、③古川上水

問 米対策について

答 地区の合意形成により基盤の整備を

なごうジュニアパラメティック・プロジェクト事業として市校長会に提案されたのが始まり。本年度で3年目を迎えているが、2年間、継続して受講した生徒の感想から防災に関わる知識・意識ともに高まっていることがわかる。

◆柏木農林部長

平成25年5月に市消

◆谷澤市民福祉部長

①脳血管疾患・高血圧で通院している方の割合が高い。②特定健診開始以来、県下でも高い受診率を維持している。③今後予定されている国保の広域化の中で、対応可能な検討したい。

